

津久井中央ロータリークラブ



事務所・例会場

相模原市緑区中野 1029 津久井商工会館 2F

TEL 042-780-0201 FAX 042-850-4830

例会日 毎週木曜日 時間 12:30~13:30

会長 前沢弘之 幹事 井上 旭



第 1158 回 平成 30 年 9 月 20 日(木曜日)《9》

司会 杉本信一SAA 会長 前沢弘之会長 斉唱 それでこそロータリー

会長挨拶 前沢弘之会長

脇ガバナー、本日は、遠路お運びいただき、誠にありがとうございます。清水ガバナー補佐、いつもありがとうございます。一同、ガバナーをお迎えするのを大変楽しみにして、今日を心待ちにしておりました。後程、卓話をいただき、また、ゆっくり懇談もさせていただきたいと存じておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

これから 30 分間の例会は、ガバナーとガバナー補佐にもご覧いただきます。ちなみに、今日の目玉は、小川研修リーダーの「シリーズ：クラブの歴史を振り返る」の第 2 回です。私はいつもの調子で無駄話をいたします。

さて、新入会員の池田さん、今日で 5 回目の例会出席ですね。皆出席です。素晴らしいです。近々、「ロータリークラブに入会して」というお題で卓話をお願いしたいと思っております。…で、どうでしょう。正直言って、「騙された」なんて思っていないですか？（白状すれば、私は、初めのうちそう思いました…。池田さんを口説いたのは、小川さんと私です。そこで、今日は、小川さんも私も池田さんを騙していないということを論証してみようと思います。

近代という時代（西洋では市民革命、産業革命以降。日本では明治以降）は、人類の生産力と人口が爆発的に増大した時代でした。1 万年前の世界人口は 500 万人、西暦 1650 年には 6 億人ぐらいだったと言われており、2000 年 60 億人、現在は 70 億人以上と言われております。全世界のエネ

ルギー消費量は、石炭が使われ始めた産業革命以降、文字通りうなぎ上りに増加しました。自然環境は開拓され、開発され、地球は隅々まで人類に埋め尽くされました。近代という時代を一言でいえば、自由と平等を旗印に、人類がその欲望を全開にして突き進んだ時代です。そして、人々が根底に置いた価値は、進歩や成長、それに向けた効率や（経済的、あるいは科学的）合理性といったものであったということが出来ます。

ところが、先進国では、1970 年ごろを境に、人口の「増加率」が下がり始め、ついに、日本は 2005 年から人口減少社会に入りました。同時に超高齢化。何より、資源や地球環境が有限であることが、明白な事実であるということが分かってきたこと…。現代社会は、そういった数々の巨大な事実、人類が史上初めて直面しているという時代です。かつて、世界は無限だった。自然は、克服され、利用されるべきものだった。そう信じて、人類は凄まじい勢いで増殖と自然からの収奪を繰り返してきたわけですが、今、この数百年間と同じことをやっていたのでは、遠からず人類はにっちもさっちも行かなくなりそうだという局面に我々はいるわけです。私たちは、歴史の曲がり角というか四つ角みたいなところに立って、もう後戻りができないのだとしたら、このまま前に進み続けるか、それとも右か左に曲がるか、大いに踏み迷っているわけです。（ポストモダンというやつですね）

仮に、この四つ角をまっすぐ進み続けるとしたら、カギになるのはテクノロジーやイノベーションです。これによってなんとか問題を解決すれば、

【出席報告者 田畑和久委員長】

現在会員数	出席対象数	本会出席数	本会欠席数	本会出席率	前回修正出席率	前々回修正出席率
16	16	16	0	100%	100%	100%
本日欠席者						

このまま成長イデオロギーや、人類の進歩といった神話？を維持できるかもしれない（例えば、人手が足りなければ自動運転やドローンを使えばよいというように）。しかし、資源や環境の問題を考えるだけでも、これはいつかどん詰まりになります。（それでもやっちゃうかという話ですが）資源を使い果たして、地球環境を滅茶苦茶にするというのは、後世の人々に対する犯罪のようなものです。

一方、もしも四つ角を曲がって、近代という時代にサヨナラをするとしたら、今までとは別の世界を構想するしかありません。それは、進歩や成長以外の、何かこれまでとは違うものに価値を求めるか、例えば、人類が近代以前から価値を認めてきた、芸術や、学問や、スポーツ、大自然に触れることや、人と親しく付き合うこと、良い仕事をして誰かに喜んでもらうこと、恋愛や子育ての幸福といったものの価値を見直すか、ということだろうと思います。（テクノロジーやイノベーション自体は、例えば通信技術や環境適合的な技術の開発のように、これらの価値の享受を容易にするという意味で、一概に否定されるものではなからうと思えますが。）

さて、ようやく本論に入ります。

いずれにしても、現代社会は、成長イデオロギー一辺倒では絶対にまずい時代です。その中で、ロータリーは何を考えて何をしているか。何回か前にロータリーの中核的価値観の話サラッとしました。親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップの5つですね。これらが、ロータリアンが最も大事にすべき価値とされているわけです。私、思うのですが、ロータリークラブは、経済的に成功した人々、もしくは現に懸命に経済活動をしている人々の団体であるにもかかわらず、この中には「成長」とか「効率」といった価値観が全くありません。ありそうな「進歩」という言葉もない。それどころか、例えば、この前申し上げたように、**親睦**には何の生産性も経済的合理性もないのに、それを勧めるわけです。**高潔性**あるいは**職業倫理**は、言ってみれば、人にある種の禁欲を強いるということです。欲望を開放して「もっと儲けさせろ」なんて言わないということです。**多様性**（みんな違ってみんなイイ）は、世界を席卷しているグローバリズムとは（経済人と呼ばれる人々は、二言目にはグローバル、グローバルと言いますが）、基本的に相容れない価値観です。**奉仕**…これは、端的に言えば、沢山貯めこむ人ではなくて沢山与える人が良い人だということですね。**寄付**、そしてこれを元手にした**補助金事業**に至っては、これは構造的には私的な（プライベートな）しかも自主的な所得の再分配です。

富の偏在があって、政府の政策が悪くて、恵まれない人々に富が行き渡らないのなら、私たちが自分でやってしまうということです。税金や社会保険料を支払った上で更に…。

つまり、ロータリーは儲からない、というか（皆さん勿論儲けてよいのです。私もボロ儲けをして月に行きたいのですが）ロータリーには儲けるという概念が毛ほどもないんです。先ほど言ったような近代という時代の価値観からすると、ましてや職業人・経営者という立場にある我々ですから、それでいいのかと言われかねないような話なんです。ガバナーはもっと儲からない。ガバナー補佐もだいたい儲からない。だから、普通は「どうか会社のことを考えて、それだけはやめて下さい」と社員に泣きつかれるようなことなのです。…ということは、やっぱり池田さんは騙されたのではないかという疑いが強くなってきましたね…。実際、皆さんご承知のとおり、時代はまだまだ成長イデオロギー一辺倒ですから。

しかし、よく考えてみて下さい。この曲がり角の時代が、人類に真に要請しているのは、本当に成長のためのテクノロジーやイノベーションなのでしょうか。その先行きを考えれば、むしろ、真に要請されるのは親睦や高潔性や多様性や奉仕の理念のようなものなのではないのでしょうか。親睦や奉仕なくして、人類の幸福は可能なのでしょうか。成長の限界を見極めたとき、私たちが幸福を求めるとしたら、それは人と睦みあうことや、誰かに喜んでもらうこと、そういうところにしかないのではないのでしょうか。つまり、ロータリアンは、人類の歴史から要請された存在！なのです（ものすごく大袈裟で、かなり恥ずかしいです…）。

ロータリーの中核的価値観、これは確かに、いずれも成功した人たち、それなりに余裕のある人たちだから初めて言えることなのかもしれない。ふだん生産性や効率や、要するに儲けるということに囚われの身となっている私たち自身の、一つの自己批判に過ぎないのかもしれない。しかし、そうだとすると、たとえそうだとすると、現代という人類の曲がり角を乗り切るために、今、最も要請される価値観なのではないかと私は思うのです。だから、ロータリーに入ることは間違いなく良いことである。従って、小川さんも私も池田さんを騙していない…。

どうでしょう。私の論証、成功しましたでしょうか？（かなり厳しいですね…）

承知しております。新入会員にとって一番肝心なのは、入会した「津久井中央ロータリークラブ」がどんなところかです。これは、池田さんを口説いたもう一人の犯人…ではなく張本人である小川さんの領分です。この後やっていただきます。小川研修リーダーの「シリーズ：クラブの歴史を振り返る」以上で終わります。

幹事報告 井上 旭幹事

ガバナー事務所

ロータリー財団卓話決定通知

米山記念奨学会

ハイライトよねやま No.222

相模原東 RC

例会変更通知

ゲスト紹介

脇 洋一郎 様 茅ヶ崎湘南 RC
清水 寿人 様 相模原柴胡 RC



津久井中央 RC の歴史 小川洋一研修リーダー

今日は 2 代以降について話します。

2 代 1994－1995 年度（加藤政治会長）

- ・藤野産業まつり参加 薬物乱用防止キャンペーン、社会福祉協議会へ収益寄付

3 代 1995－1996 年度（尾崎右市会長）

- ・藤野産業まつり参加 薬物乱用防止キャンペーン、炭火焼魚販売

4 代 1996－1997 年度（土田正尚会長）

- ・藤野太陽市場参加 廃油リサイクル石鹸販売 薬物乱用防止キャンペーン

5 代 1997－1998 年度（神保靖男会長）

- ・4 町地域作業所へ寄付金贈呈
- ・城山アルプス前にて薬物乱用防止キャンペーン（津久井警察署合同）

6 代 1998－1999 年度（松田 實会長）

- ・5 周年記念例会（日本閣）津久井交通安全協会へ自転車贈呈（100 万円）
- ・三ヶ木交差点にて薬物防止、交通安全キャンペーン

7 代 1999－2000 年度（加藤棋一会長）

- ・城山高校付近にて薬物乱用防止キャンペーン
- ・神奈川県防犯協会より表彰
- ・ガールスカウト第 52 団へ 10 万円贈呈

ガバナー公式訪問卓話

脇洋一郎ガバナー

只今ご紹介頂きましたガバナーを務めております脇です。どうぞ宜しくお願い致します。今日で 39 回目の公式訪問です。

私は本年 1 月、サンディエゴで開催されました 2018 年 RI 国際協議会に参加して参りました。

世界から 539 人のガバナーエレクトが集まったわけですが、そのうち 110 名が女性で全体の 20% の割合です。日本は 34 名の参加した中で女性ガバナーは 1 名、東京の服部よう子さんだけで比率としては 3% です。日本では女性がいなくラブもまだまだ多いのです。

本会議で RI 会長から「インスピレーションになろう」というテーマが発表されました。バリー・ラシン RI 会長はバハマ諸島の出身ですのでテーママークに波が描かれ、テーマネクタイはオーシャンブルーです。

ビジョン声明が発表され、説明がありました。「私達ロータリアンは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」

この中で、なぜ“持続可能な変化”が必要かという「ロータリーの会員数はこの 20 年間ずっと 120 万人程度で低迷しています。成長しておらず、会員の高齢化が進んでいます。先進国の会員数は減少し、発展途上国のインド、南アジア、中南米、アフリカなどが増加しており、つまり援助を受ける国々の会員数が増え、援助する方が減っています。

テーマの「インスピレーションになろう」というのは一人一人が自分で考えて、クラブとして今までにない発想で奉仕活動にチャレンジしようということではないでしょうか。

30 年前にロータリーがポリオ撲滅運動を始めた時には年間 35 万人いた発症者が、昨年は 21 人でした。今日までの続くこの奉仕活動の継続が悲惨な状況を劇的に変化させたのです。30 年間、ロータリー全体を 1 つに結び付けてきたポリオ撲滅活動こそがインスピレーションだとラシン RI 会長は言っています。

<地区方針>

- ① 奉仕の実践→地区補助金、グローバル補助金の利用で地域・国際社会、青少年への奉仕実践
- ② RI 戦略計画の推進
- ③ 会員増強・会員維持→29 名以下のクラブは純増 1 名
- ④ 寄付のお願い→財団一年次寄付 200 ドル以上 米山－2 万円以上
- ⑤ ロータリー賞へのチャレンジ
- ⑥ マイロータリーの登録率向上



スマイル報告 田畑和久委員長

『スマイル報告 田畑和久委員長』



茅ヶ崎湘南 RC

脇洋一郎 様

本日の公式訪問よろしくお願ひします。小川さん、創立から「22年間のあゆみ」の貴重な資料を頂きましてありがとうございます。小川さんとはJC時代から30年を超えるおつきあいですね。

相模原柴胡 RC

清水寿人 様

皆様こんにちは。本日はよろしくお願ひ申し上げます。

相模原南 RC

中村辰雄 様

津久井中央RCの準会員中村でございます。本日のガバナー公式訪問が盛大に行われます事、お祈り申し上げます。

津久井中央 RC

前沢弘之会員

脇ガバナー、本日は大変ありがとうございます。当クラブは、いつもこんな感じです。25年間そうだったようです。なんだかすみません。

井上 旭会員

脇ガバナー、清水ガバナー補佐、ようこそお越し下さいました。体調不良によりお休みさせて頂きましたが、何となく不調です。早く体調を戻して元気になれる様頑張ります。

佐藤祐一郎会員

脇ガバナー、清水ガバナー補佐、本日はありがとうございます。本日のガバナー訪問、楽しみにしておりました。宜しくお願ひ申し上げます。朝からお腹の具合が悪く、ちょっと遅れてしまいました。申し訳ありませんでした。

沼崎善充会員

ガバナー、ガバナー補佐、本日はありがとうございます。お身体に気をつけて一年間ガンバッテ下さい。遅刻してスイマセンでした!!

池田豊文会員

脇ガバナー様、ご訪問ありがとうございます。八月に入会させて頂いた池田です。宜しくお願ひ致します。

山崎和彦会員

脇ガバナー、ご指導ありがとうございます。これからもよろしくお願ひします。

八木 勉会員

本日は遠くから脇洋一郎ガバナー、そして清水ガバナー補佐、ようこそお越し下さいました。今後よろしくお願い致します。

森田正紀会員

脇ガバナー、清水ガバナー補佐、本日の公式訪問ありがとうございます。お体に気をつけて、今後のご活躍をお祈り申し上げます。

水野 茂会員

本日はガバナー、ガバナー補佐に会えたのでスマイルします。

小川洋一会員

脇ガバナー、清水ガバナー補佐ようこそ津久井中央へ。公式訪問もまだ続くと思いますが、健康第一で頑張って下さい。

杉本信一会員

脇ガバナーようこそ。清水ガバナー補佐、本日はよろしくお願ひいたします。

吉野賢治会員

脇ガバナー、清水ガバナー補佐ようこそ！ガバナーのキーワード「新発想と変化」私も常々考えている事です。タテ板に水にならない様にしたいものです。

高橋幸一会員

脇ガバナー、清水ガバナー補佐、ようこそお越し下さいました。久しぶりの100%出席ですね。今日は久しぶりの現場監督で日の出インターの近くまで。また例会が終わったらもう一度行きますが、片道20分、圏央道ご感謝です。

具 尚禮会員

脇洋一郎ガバナー様、清水寿人ガバナー補佐、ご訪問ありがとうございます。前沢会長、良いお話でした。いつもありがとうございます。

小山里枝会員

脇ガバナー、はるばる津久井中央へありがとうございます。おだやかな天気で、脇ガバナーのお人柄を象徴するかのようです。本日は宜しくお願ひ致します。先日のプロモーションビデオで素敵なフルーツの音を拝聴しました。びっくりしました。清水ガバナー補佐と元気に楽しく今年度をすごされますように！

田畑和久会員

ガバナーならびにガバナー補佐ようこそ。ガバナーのお話の中で女性会員の話がありましたが、私が入会した20年前の例会で、女性会員の入会をいやがる話があったのを思い出しました。15年、20年後くらいに具さんのガバナー姿を見たいですね。生きている人何人いるかなあ！ジャパネットで買ったゴルフクラブの調子が良かったのでスマイルします。